

# 令和5年度 市民意識調査 市民主体のまちづくりについて

## 1 調査の概要

目的	<p>本市では、「市民主体のまちづくり」を進めていくための基本ルールとなる「北九州市自治基本条例」を定め、平成22年10月に施行した。同条例において、市は、「市民主体のまちづくり」を実現するため、「情報共有」「市民参画」「コミュニティの活動」等を積極的に推進することとしている。</p> <p>そこで今年度は「市民主体のまちづくりについて」をテーマとし、市民が市政やまちづくりに関心を持つために必要な情報発信の方法や内容（情報共有）、市政に対する市民の意見や提案を市政に反映させる仕組み（市民参画）、また、市民が地域のまちづくりに参加しやすくなる環境等について、市民の意見を把握し、今後の施策検討の資料とするために本調査を実施したものである。</p>
項目	<ul style="list-style-type: none"><li>・「北九州市自治基本条例」と「自治」について</li><li>・「情報共有」について</li><li>・「市民参画」について</li><li>・「住民主体のまちづくり」について など</li></ul>
方法	調査対象者に、選択肢を選んでもらう自記入方式
対象者	<p>市内に在住する18歳以上の男女個人 3,000人</p> <p>&lt;標本抽出の方法&gt;</p> <p>住民基本台帳及び外国人登録台帳を基に等間隔抽出した。</p>
実施方法	郵送調査
時期	令和5年5月15日 ~ 令和5年6月15日
有効回収数	1,172人（有効回収率 39.1%）

2 回答者の構成【有効回収数：1,172票】

居住地 (地域)	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
	129人 11.0%	199人 17.0%	247人 21.1%	109人 9.3%	91人 7.8%	316人 27.0%	81人 6.9%
性別	男性	女性	無回答				
	468人 39.9%	695人 59.3%	9人 0.8%				
年齢	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
	68人 5.8%	107人 9.1%	144人 12.3%	190人 16.2%	234人 20.0%	421人 35.9%	8人 0.7%
居住年数	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満
	7人 0.6%	16人 1.4%	9人 0.8%	41人 3.5%	45人 3.8%	118人 10.1%	129人 11.0%
	30年以上	無回答					
	798人 68.1%	9人 0.8%					
職業	自営業	自由業	会社員	公務員・ 教員	農・林・ 漁業	主婦・主 夫(パート など)	主婦・主 夫(専業)
	72人 6.1%	13人 1.1%	335人 28.6%	36人 3.1%	3人 0.3%	169人 14.4%	172人 14.7%
	学生	無職	その他	無回答			
	22人 1.9%	289人 24.7%	51人 4.4%	10人 0.9%			

### 3 調査結果の概要

#### 1 「北九州市自治基本条例」と「自治」について

- 「北九州市自治基本条例」について知っているかを尋ねたところ、「知らない」(68.1%)が最も多く、次いで「名称は知っている」(22.6%)、「どのようなものなのか、ある程度知っている」(7.8%)の順になっている。「内容をよく知っている」(0.5%)と「どのようなものなのか、ある程度知っている」「名称は知っている」を合わせた『認知層』は30.9%で、3割強となっている。
- 「自治」のあり方は、「市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う」(71.1%)が最も多く、7割強となっている。次いで「市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う」(18.1%)、「地域の課題解決は、すべて行政が行う」(6.1%)の順になっている。
- 「自治」を進めるために大切なことは、「市民と市が協力して、まちづくりを進める」(62.5%)が最も多く、6割強となっている。次いで「市民相互の連携・尊重に努める」(16.6%)、「自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する」(12.5%)の順になっている。

#### 2 「市政やまちづくりの情報」について

- 市が発信している市政やまちづくりに関する情報媒体で、よく見て(聞いて)いるものは、「市政だより」(78.8%)が最も多く、8割弱となっている。次いで「テレビ・ラジオのニュース」(41.5%)、「回覧板」(35.7%)、「新聞記事」(25.3%)の順となっている。
- 市が発信する情報の中で、興味のある事項は、「高齢社会(対策)・介護保険に関すること」(57.0%)が最も多く、次いで「健康(保険・医療)に関すること」(54.2%)と続き、これらは5割以上となっている。以下、「防災に関すること」(37.6%)、「各種手続きに関すること」(32.3%)、「市の長期構想や将来計画」(31.7%)、「安全・安心に関すること」(30.4%)と続き、これらは3割以上となっている。
- 市が発信している市政やまちづくりに関する情報は、「どちらかと言えば、分かりやすい」(41.2%)が最も多く、次いで「どちらとも言えない」(31.1%)、「分かりやすい」(10.4%)の順になっている。「分かりやすい」と「どちらかと言えば、分かりやすい」を合わせた『分かりやすい』は51.6%で、5割強となっている。
- 市が発信している市政やまちづくりに関する情報の量は、「適切」(56.7%)が最も多く、次いで「やや少ない」(24.7%)、「少ない」(7.9%)の順になっている。「多い」(1.6%)と「やや多い」(6.2%)を合わせた『多い』は7.8%で1割に届かなかった一方、「やや少ない」と「少ない」を合わせた『少ない』は32.6%で3割強となっている。
- 市の情報発信の方法について改善が必要と思うことは、「情報を入手しやすいように、色々な媒体・場所で発信して欲しい」(41.2%)が最も多く、次いで、「より分かりやすく、情報を整理して発信して欲しい」(40.6%)「生活に役立つ・関係があ

る情報だけを発信して欲しい」(20.9%)と続いている。

### 3 「市民参画」について

- 市政への関心は、「まあまあ関心がある」(55.0%)が最も多く、5割半ばとなっている。次いで「あまり関心がない」(27.3%)、「大変関心がある」(15.0%)の順になって、「大変関心がある」と「まあまあ関心がある」を合わせた『関心層』は70.0%となっている。
- 市政に対して意見や提案をする(市民参画)の機会が多いと思うかは、「分からない」(45.4%)が最も多く、次いで「どちらかと言えば少ないと思う」(27.4%)、「少ないと思う」(13.7%)の順になっている。「多いと思う」(0.9%)と「どちらかと言えば多いと思う」(11.9%)を合わせた『多いと思う』は12.8%で1割強となり、「どちらかと言えば少ないと思う」と「少ないと思う」を合わせた『少ないと思う』は41.1%と4割強となっている。
- これまでに市政に対して意見や提案をした経験は、「参加した経験はない」(86.5%)が最も多く、8割半ばとなっている。次いで「出前講演などへの参加」(6.0%)、「電話やFAX、電子メールでの意見提出」(3.3%)の順になっている。
- あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると感じるかは、「どちらとも言えない」(35.2%)が最も多く、次いで「あまり感じていない」(23.2%)、「ほとんど感じていない」(24.4%)と続いている。「大いに感じている」(0.6%)と「ある程度感じている」(6.5%)を合わせた『感じている』は7.1%と1割未満にとどまった一方、「あまり感じていない」と「ほとんど感じていない」を合わせた『感じていない』は47.6%と約5割となっている。
- あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると「あまり感じていない」「ほとんど感じていない」と思う理由は、「市政に意見や質問を伝える方法が分からない」(53.4%)が最も多く、5割強となっている。次いで「自分の意見が市に届いているという実感がない」(34.6%)、「市政に関する情報発信が不十分」(20.4%)の順になっている。
- 今後(または今後も)市政に対して意見や提案をしたい(市民参画)と思うかは、「興味のある分野で参加したい」(39.7%)が最も多く、次いで「参加したくない」(25.1%)、「時間があれば参加したい」(14.8%)の順になっている。「参加したい」(4.3%)と「時間があれば参加したい」「興味のある分野で参加したい」を合わせた『参加したい』は58.8%で、6割弱となっている。
- 市政に対して意見や提案をしたい(市民参画)と思う方法は、「電話やFAX、電子メールでの意見提出」(52.5%)が最も多く、次いで「出前講演などへの参加」(35.4%)、「市民意見提出手続(パブリックコメント)による意見提出」(28.0%)、「委員会や審議会などの公募委員としての参加」(10.3%)となっている。
- 一方、市政に対して意見や提案をする(市民参画)ことに、「参加したくない」と思う理由は、「参加することに興味がない」(29.6%)が最も多く、次いで、「参加する時間がない」(21.4%)「特に市政に対する意見がない」(17.7%)の順になっている。

- 市政への市民参画を進めるために必要だと思うことは、「市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する」(25.3%)と「意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する」(25.2%)の2つが2割を超え、次いで「参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する」(19.3%)の順になっている。

#### 4 「地域活動」について

- これまでに「地域活動」に参加したことがあるかを尋ねたところ、「ある」(50.9%)が「ない」(47.0%)をやや上回っている。
- 参加した「地域活動」で活動回数の多いものは、「自治会・町内会の活動」(82.9%)が最も多く、8割強となっている。次いで「PTAでの活動」(30.2%)「子ども会での活動」(21.1%)と続いている。
- 「地域活動」に参加している理由は、「地域の人と触れ合えるから」(47.2%)が最も多く、5割弱となっている。次いで「地域に貢献したかったから」(36.7%)、「活動に参加することが当然であるから」(29.0%)、「地域の必要な情報を得ることができるから」(28.0%)の順となっている。
- 「地域活動」に参加したきっかけは、「入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから」と「周囲の人に参加を勧められたから」が各29.6%と最も多く、次いで「自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持ったから」(27.6%)となっている。
- 一方、「地域活動」に参加したことが「ない」理由は、「地域活動する時間がない」と「地域の団体のことがよくわからない」が各18.5%と最も多く、次いで「どんな活動をしたらいいのかわからない」と「特に理由はない」が15.2%、「参加することに負担を感じる」(14.9%)となっている。
- これからの地域活動を支える大切な団体は、「自治会・町内会」(66.9%)が最も多く、次いで「まちづくり協議会」(41.2%)、「社会福祉協議会」(26.7%)の順となっている。

#### 5 「自治会・町内会」について

- 住んでいる地域の自治会・町内会がどのような活動を行っているか知っているかを尋ねたところ、「ある程度知っている」(43.8%)が最も多く、次いで「あまり知らない」(24.8%)、「全く知らない」(17.9%)の順となっている。「よく知っている」(11.6%)と「ある程度知っている」を合わせた『知っている』は55.4%で5割半ばで、「あまり知らない」と「全く知らない」を合わせた『知らない』は42.7%で4割強となっている。
- 次に、知っている地域の自治会・町内会の活動を尋ねたところ、「市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動」(88.3%)が最も多く、次いで「防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動」(80.3%)、ごみステーションの管理や清掃などの環境美化活動」(76.1%)、「お祭りやレクリエーションなどの住民の交流を図る活

動」(66.7%)の順となっている。

- 自治会・町内会への加入状況は、「加入している」(66.2%)が6割半ばで、「加入していない」(24.2%)を大きく上回っている。
- 自治会・町内会に「加入していない」理由は、「加入しなくても日常生活に支障がない」(34.2%)が最も多く、次いで「加入を勧められたことがない」(29.9%)、「住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない」(29.6%)、「役員になりたくない」(26.8%)の順となっている。

## 6 「住民主体によるまちづくり」について

- 住民主体によるまちづくりが必要かを尋ねたところ、「ある程度必要と思う」(52.7%)が最も多く、次いで「非常に必要だと思う」(30.0%)、「どちらとも言えない」(8.0%)の順となっている。「非常に必要だと思う」と「ある程度必要と思う」を合わせた『必要と思う』は82.7%で、8割強となっている。
- 更に「どちらとも言えない」「あまり必要ではない」「ほとんど必要ではない」と思う理由は、『「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政(役所)がやるものだと思う』(33.9%)が最も多く、次いで「地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない」(33.1%)となっている。
- 住民主体のまちづくりを進めるために、今後、行政が取り組むべきことは、「地域単位のイベントの開催など、住民同士の交流のきっかけづくり」(39.2%)が最も多く、次いで「仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供」(35.8%)、「住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助」(33.8%)、「活動に必要な機材などの貸し出しや活動費などの経済的援助」(31.3%)と続き、これらは3割以上となっている。

## 4 調査の結果

調査結果の詳細は以下のとおりである。なお、集計において数値の単位未満は四捨五入を原則としたので、総数と内容の合計は必ずしも一致しない場合がある。

### (1) 北九州市自治基本条例の認知度

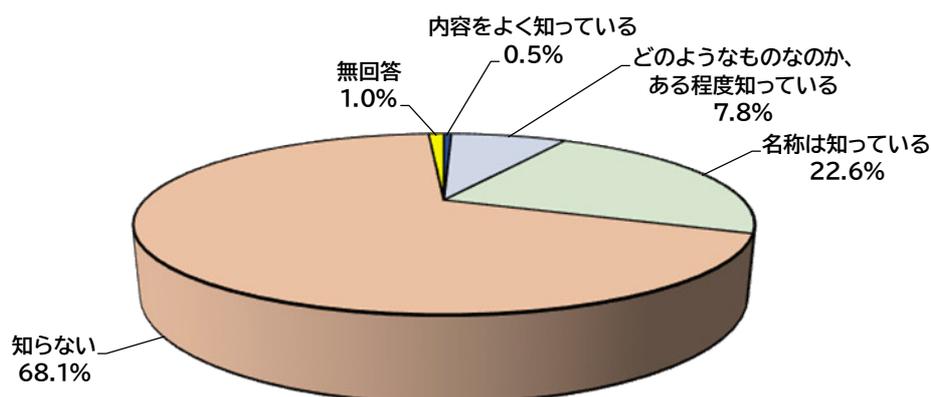
問3 あなたは、平成22年10月1日に施行された北九州市自治基本条例について知っていますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 内容をよく知っている	6	0.5%
2 どのようなものなのか、ある程度知っている	91	7.8%
3 名称は知っている	265	22.6%
4 知らない	798	68.1%
無回答	12	1.0%

◆ 北九州市自治基本条例は、

1位 知らない	68.1%
2位 名称は知っている	22.6%
3位 どのようなものなのか、ある程度知っている	7.8%



(2) 自治会のあり方（市民と行政の役割分担）

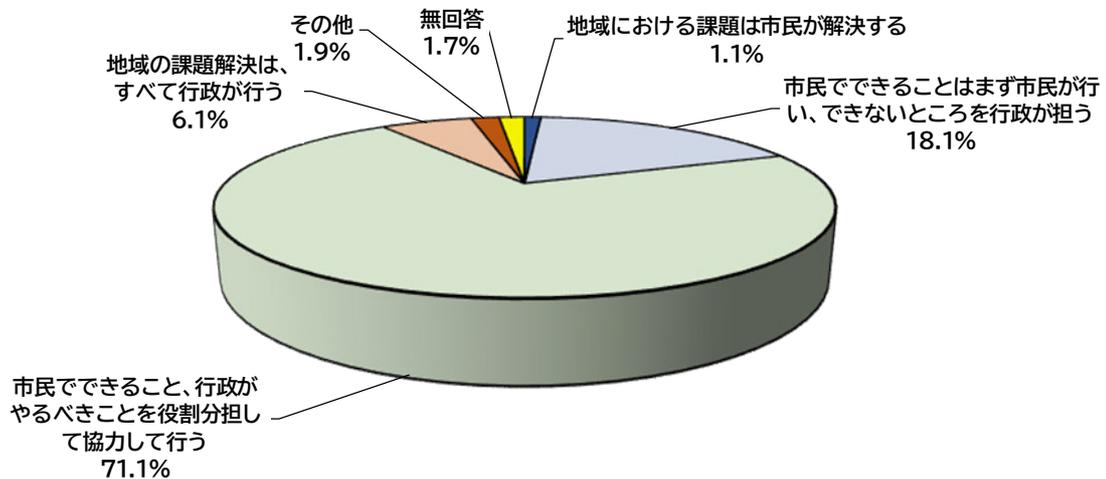
問4 あなたは、「自治」のあり方をどう考えますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 地域における課題は市民が解決する	13	1.1%
2 市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う	212	18.1%
3 市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う	833	71.1%
4 地域の課題解決は、すべて行政が行う	72	6.1%
5 その他	22	1.9%
無回答	20	1.7%

◆ 「自治」のあり方は、

1位 市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う	71.1%
2位 市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う	18.1%
3位 地域の課題解決は、すべて行政が行う	6.1%



### (3) 自治を進めるために必要なこと

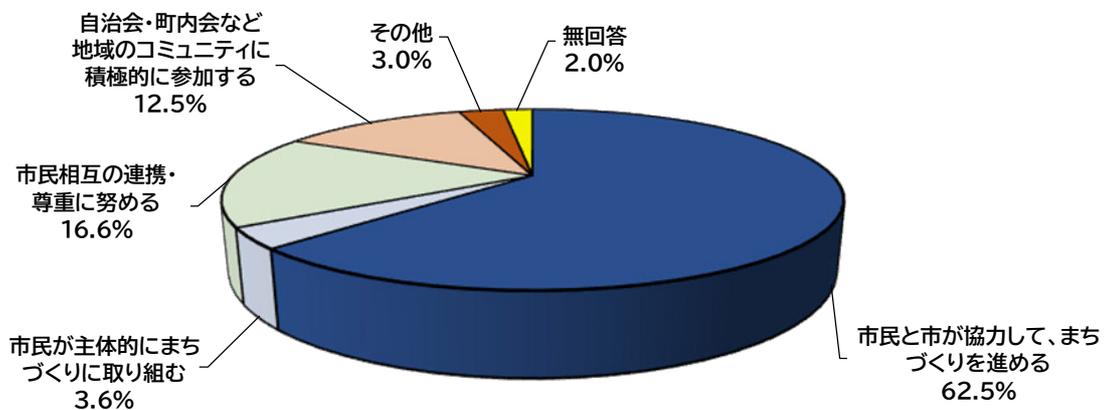
問5 あなたは、「自治」を進めるためには、どのようなことが大切だと考えますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 市民と市が協力して、まちづくりを進める	732	62.5%
2 市民が主体的にまちづくりに取り組む	42	3.6%
3 市民相互の連携・尊重に努める	194	16.6%
4 自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する	146	12.5%
5 その他	35	3.0%
無回答	23	2.0%

◆ 「自治」を進めるために大切なことは、

1位 市民と市が協力して、まちづくりを進める	62.5%
2位 市民相互の連携・尊重に努める	16.6%
3位 自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する	12.5%



#### (4) 市が発信する情報の入手先

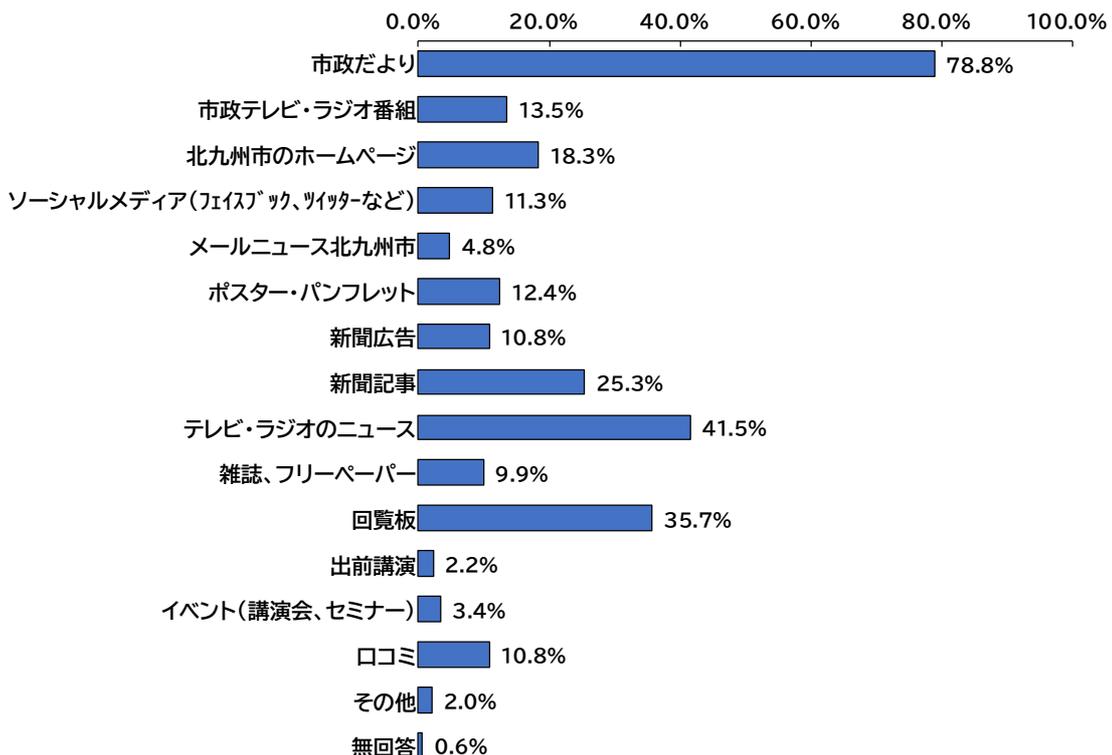
問6 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報を普段どこから入手していますか。よく見て(聞いて)いるものを次の中からいくつでも選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 市政だより	923	78.8%
2 市政テレビ・ラジオ番組	158	13.5%
3 北九州市のホームページ	214	18.3%
4 ソーシャルメディア(フェイスブック、ツイッターなど)	133	11.3%
5 メールニュース北九州市	56	4.8%
6 ポスター・パンフレット	145	12.4%
7 新聞広告	127	10.8%
8 新聞記事	297	25.3%
9 テレビ・ラジオのニュース	486	41.5%
10 雑誌、フリーペーパー	116	9.9%
11 回覧板	418	35.7%
12 出前講演	26	2.2%
13 イベント(講演会、セミナー)	40	3.4%
14 口コミ	127	10.8%
15 その他	23	2.0%
無回答	7	0.6%

◆ 市民の満足度は、

1位 市政だより	78.8%
2位 市政テレビ・ラジオ番組	13.5%
3位 北九州市のホームページ	18.3%



(5) 発信する情報のうち、興味のあるもの

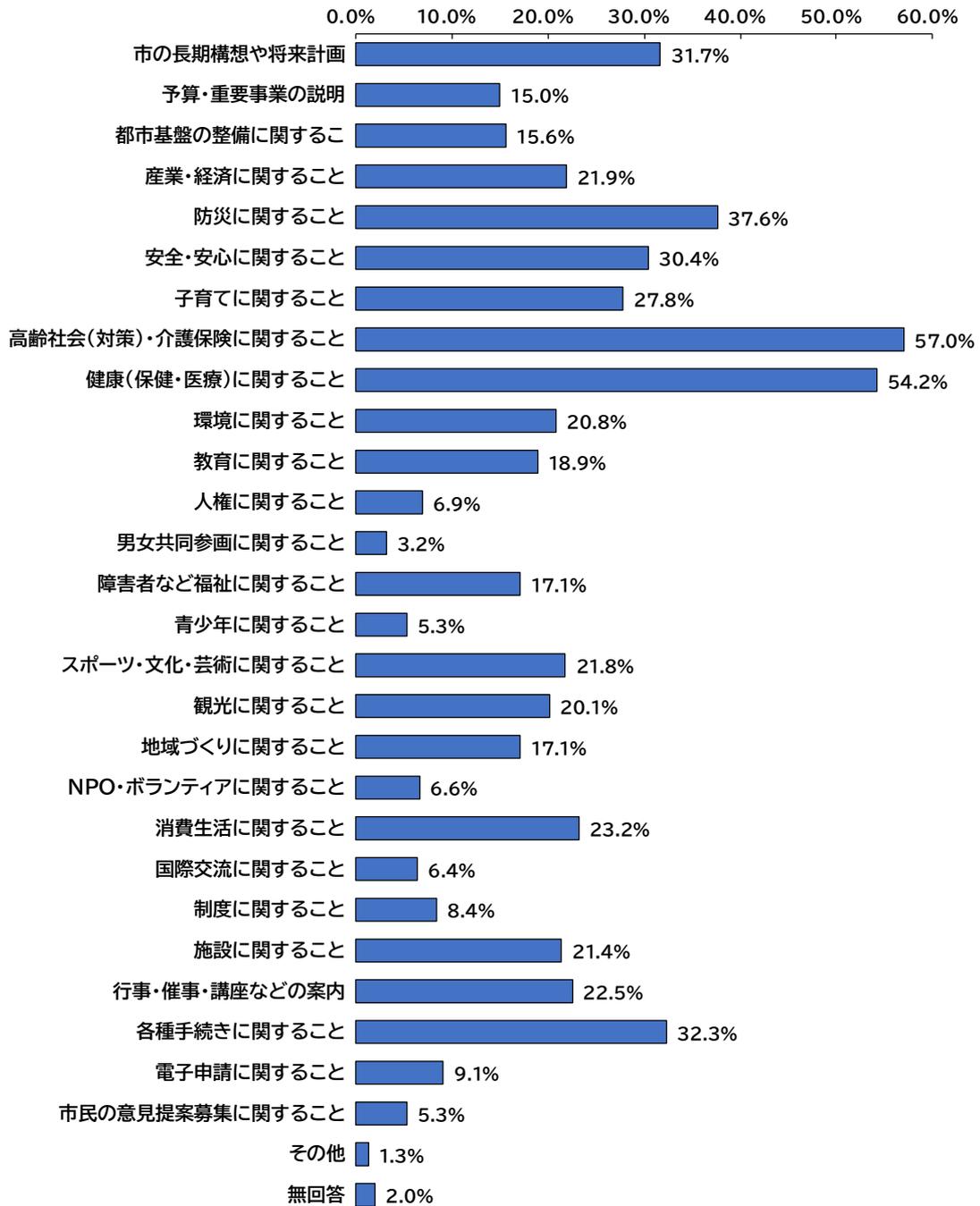
問7 北九州市が発信する情報の中で、あなたにとって興味のある事項は何ですか。次の中からいくつでも選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 市の長期構想や将来計画	371	31.7%
2 予算・重要事業の説明	176	15.0%
3 都市基盤の整備に関するこ	183	15.6%
4 産業・経済に関すること	257	21.9%
5 防災に関すること	441	37.6%
6 安全・安心に関すること	356	30.4%
7 子育てに関すること	326	27.8%
8 高齢社会(対策)・介護保険に関すること	668	57.0%
9 健康(保健・医療)に関すること	635	54.2%
10 環境に関すること	244	20.8%
11 教育に関すること	221	18.9%
12 人権に関すること	81	6.9%
13 男女共同参画に関すること	38	3.2%
14 障害者など福祉に関すること	200	17.1%
15 青少年に関すること	62	5.3%
16 スポーツ・文化・芸術に関すること	255	21.8%
17 観光に関すること	235	20.1%
18 地域づくりに関すること	200	17.1%
19 NPO・ボランティアに関すること	77	6.6%
20 消費生活に関すること	272	23.2%
21 国際交流に関すること	75	6.4%
22 制度に関すること	98	8.4%
23 施設に関すること	251	21.4%
24 行事・催事・講座などの案内	264	22.5%
25 各種手続きに関すること	379	32.3%
26 電子申請に関すること	107	9.1%
27 市民の意見提案募集に関すること	62	5.3%
28 その他	15	1.3%
無回答	23	2.0%

◆ 北九州市が発信する情報の中で興味のある事項は、

1位 高齢社会(対策)・介護保険に関すること	57.0%
2位 健康(保健・医療)に関すること	54.2%
3位 防災に関すること	37.6%



(6) 市が発信する情報のわかりやすさ

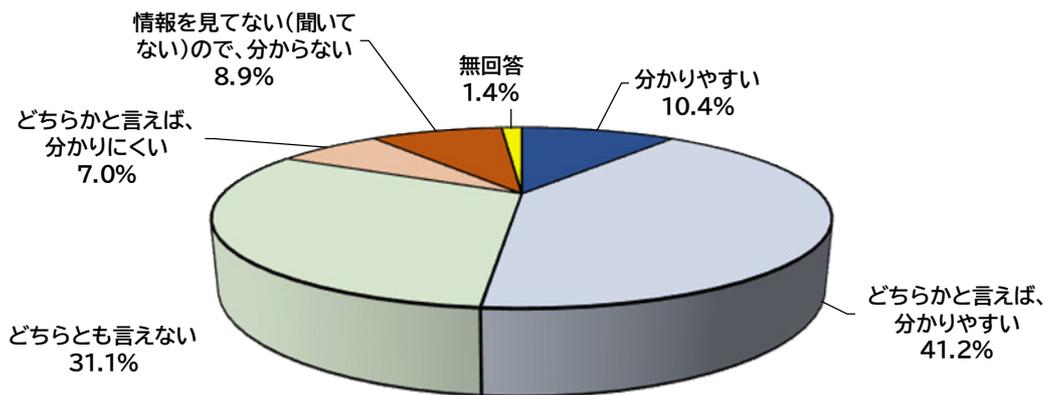
問8 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報(市政だよりやパンフレット、インターネット、広報番組など)について分かりやすいと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 分かりやすい	122	10.4%
2 どちらかと言えば、分かりやすい	483	41.2%
3 どちらとも言えない	365	31.1%
4 どちらかと言えば、分かりにくい	82	7.0%
5 情報を見てない(聞いてない)ので、分からない	104	8.9%
無回答	16	1.4%

◆ 北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報のわかりやすさは、

- ・ 肯定層 ======> 51.6%  
「分かりやすい」 + 「どちらかと言えば分かりやすい」 (10.4%) + (41.2%)
- ・ 否定層 ======> 15.9%  
「どちらかと言えば、分かりにくい」 + 「情報を見てない(聞いてない)ので、分からない」 (7%) + (8.9%)



(7) 市が発信する情報の量

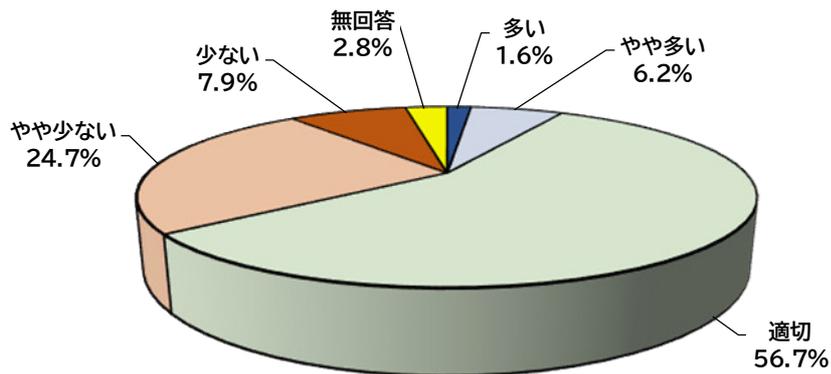
問9 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報の量についてどのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 多い	19	1.6%
2 やや多い	73	6.2%
3 適切	664	56.7%
4 やや少ない	290	24.7%
5 少ない	93	7.9%
無回答	33	2.8%

◆ 北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報の量は、

・ 多 い 層 =====>	7.8%
「多 い」+「や や 多 い」	(1.6%) + (6.2%)
・ 適 切 層 =====>	56.7%
・ 少 な い 層 =====>	32.6%
「や や 少 な い」+「少 な い」	(24.7%) + (7.9%)



(8) 市の情報発信の方法について、改善が必要なもの

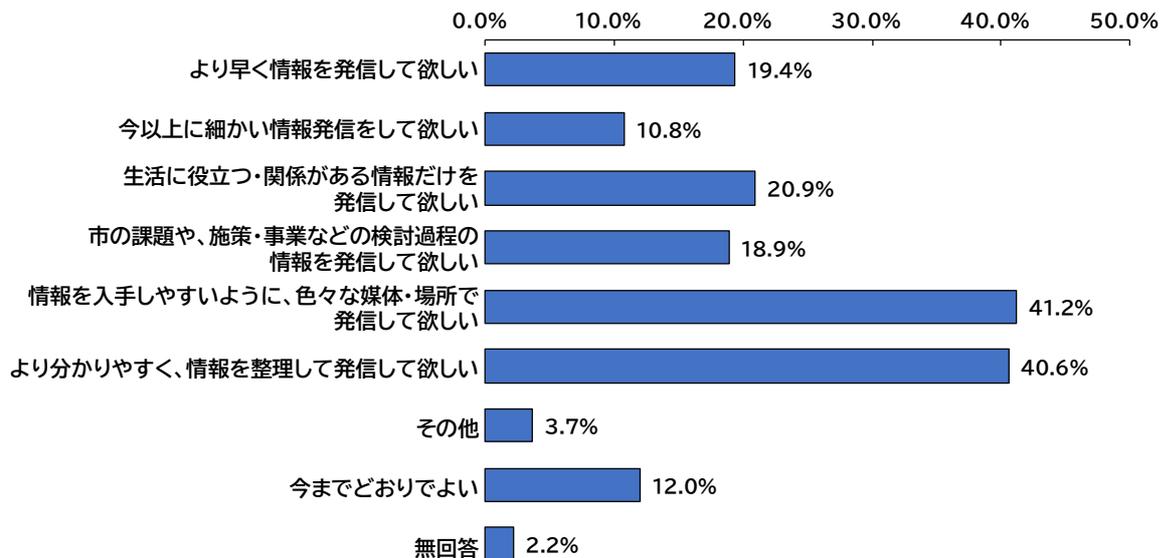
問10 あなたは、北九州市からの情報発信の方法について、どのような改善が必要だと思いますか。  
改善が必要と思われるものを次の中から2つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 より早く情報を発信して欲しい	227	19.4%
2 今以上に細かい情報発信をして欲しい	127	10.8%
3 生活に役立つ・関係がある情報だけを発信して欲しい	245	20.9%
4 市の課題や、施策・事業などの検討過程の情報を発信して欲しい	222	18.9%
5 情報を入手しやすいように、色々な媒体・場所で発信して欲しい	483	41.2%
6 より分かりやすく、情報を整理して発信して欲しい	476	40.6%
7 その他	43	3.7%
8 今までどおりでよい	141	12.0%
無回答	26	2.2%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 情報を入手しやすいように、色々な媒体・場所で発信して欲しい	41.2%
2位 より分かりやすく、情報を整理して発信して欲しい	40.6%
3位 生活に役立つ・関係がある情報だけを発信して欲しい	20.9%



(9) 市政への関心の度合い

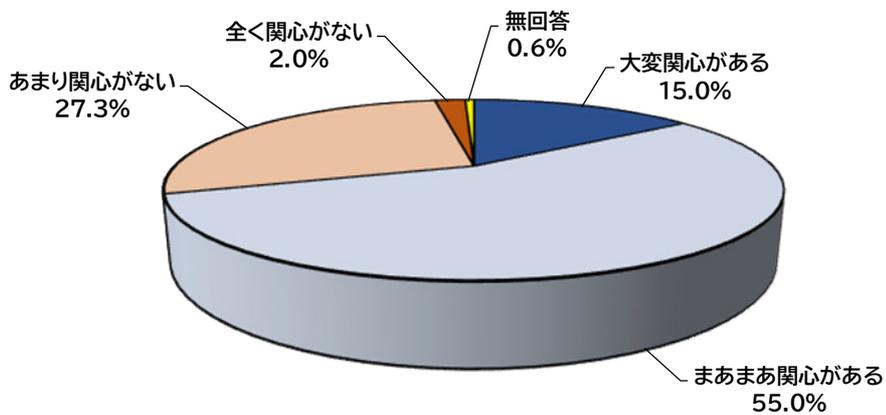
問11 あなたは、北九州市の市政に関心がありますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 大変関心がある	176	15.0%
2 まあまあ関心がある	645	55.0%
3 あまり関心がない	320	27.3%
4 全く関心がない	24	2.0%
無回答	7	0.6%

◆ 市政への関心は、

- ・ 関 心 層 ======> 70.0%  
「大変関心がある」 + 「まあまあ関心がある」 (15%) + (55%)
- ・ 無 関 心 層 ======> 29.3%  
「あまり関心がない」 + 「全く関心がない」 (27.3%) + (2%)



(10) 市民参加の機会

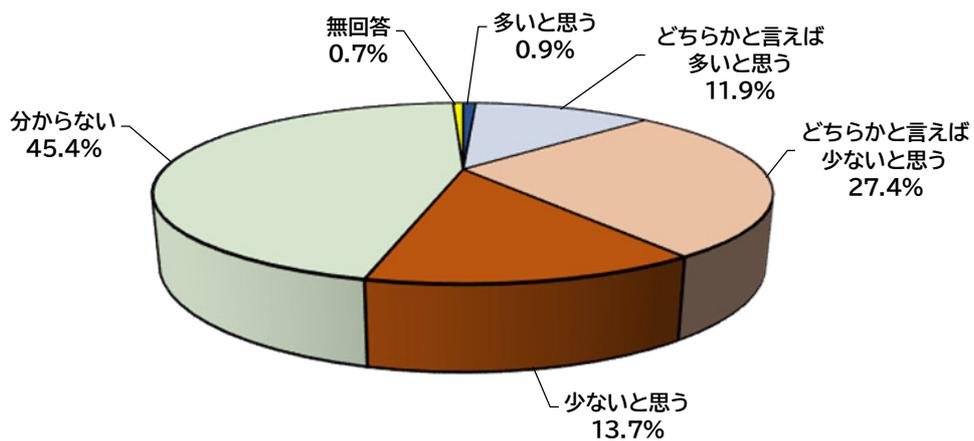
問12 北九州市は市政に対して意見や提案をする(市民参画)の機会が多いと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 多いと思う	10	0.9%
2 どちらかと言えば多いと思う	140	11.9%
3 どちらかと言えば少ないと思う	321	27.4%
4 少ないと思う	161	13.7%
5 分からない	532	45.4%
無回答	8	0.7%

◆ 市政に対して意見や提案をする(市民参画)の機会が、

・ 多 い 層 ======>	12.8%
「多いと思う」 + 「どちらかと言えば多いと思う」	(0.9%) + (11.9%)
・ 少 な い 層 ======>	41.1%
「どちらかと言えば少ないと思う」 + 「少ないと思う」	(27.4%) + (13.7%)



(11) 市民参加の経験の有無

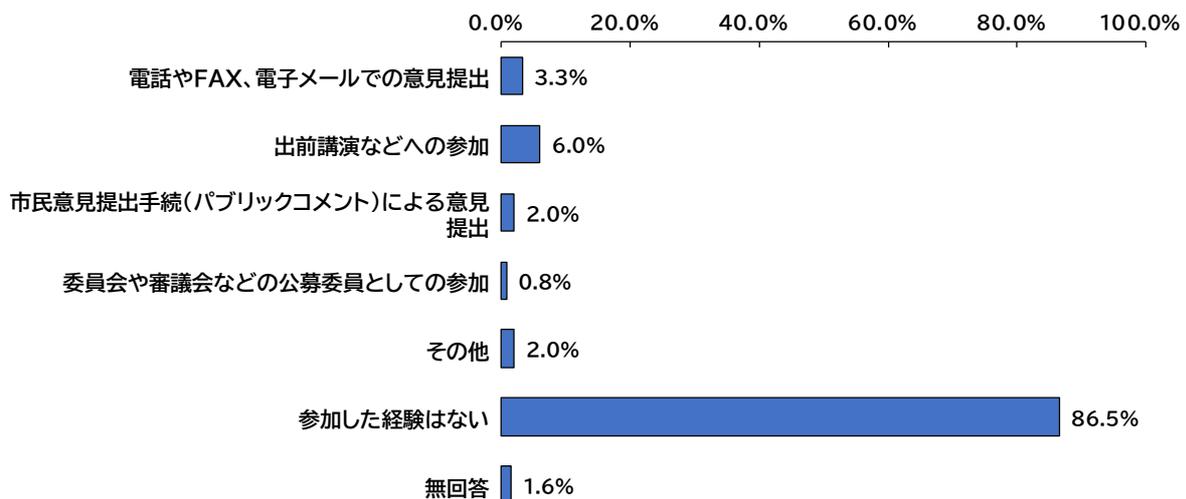
問13 あなたは、これまでに市政に対して意見や提案をした経験がありますか。経験がある方は、1から5の中で、参加したことがあるものを全て選んで、番号に○をつけてください。参加した経験がない方は、6を選んでください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 電話やFAX、電子メールでの意見提出	39	3.3%
2 出前講演などへの参加	70	6.0%
3 市民意見提出手続(パブリックコメント)による意見提出	24	2.0%
4 委員会や審議会などの公募委員としての参加	9	0.8%
5 その他	23	2.0%
6 参加した経験はない	1,014	86.5%
無回答	19	1.6%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 出前講演などへの参加	6.0%
2位 電話やFAX、電子メールでの意見提出	3.3%
3位 市民意見提出手続(パブリックコメント)による意見提出	2.0%



(12) 市民の意見等が市政に反映されていることへの満足感

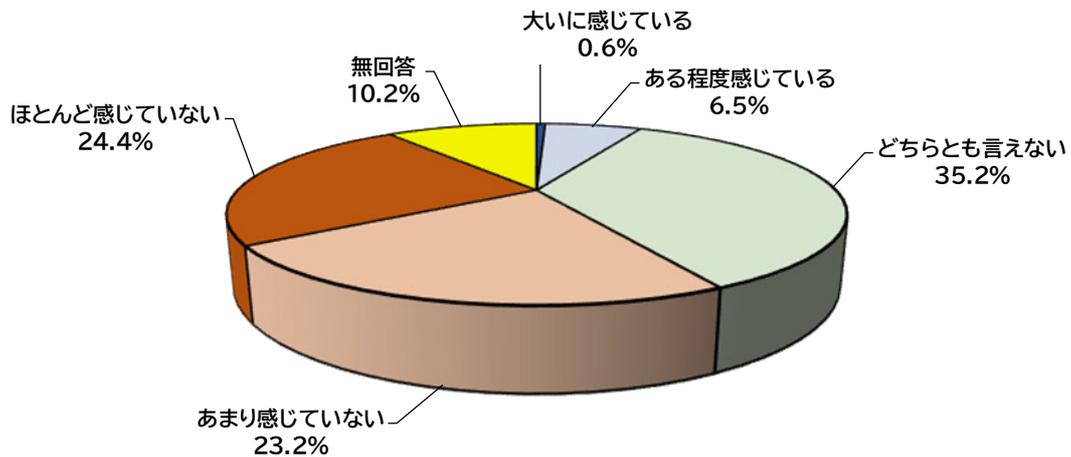
問14 あなたは、あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると感じますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 大いに感じている	7	0.6%
2 ある程度感じている	76	6.5%
3 どちらとも言えない	412	35.2%
4 あまり感じていない	272	23.2%
5 ほとんど感じていない	286	24.4%
無回答	119	10.2%

◆ 市民の満足度は、

・ 肯 定 層 ======>	7.1%
「大いに感じている」 + 「ある程度感じている」	(0.6%) + (6.5%)
・ 否 定 層 ======>	47.6%
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」	(23.2%) + (24.4%)



(12) -1 反映されていないと感じる理由

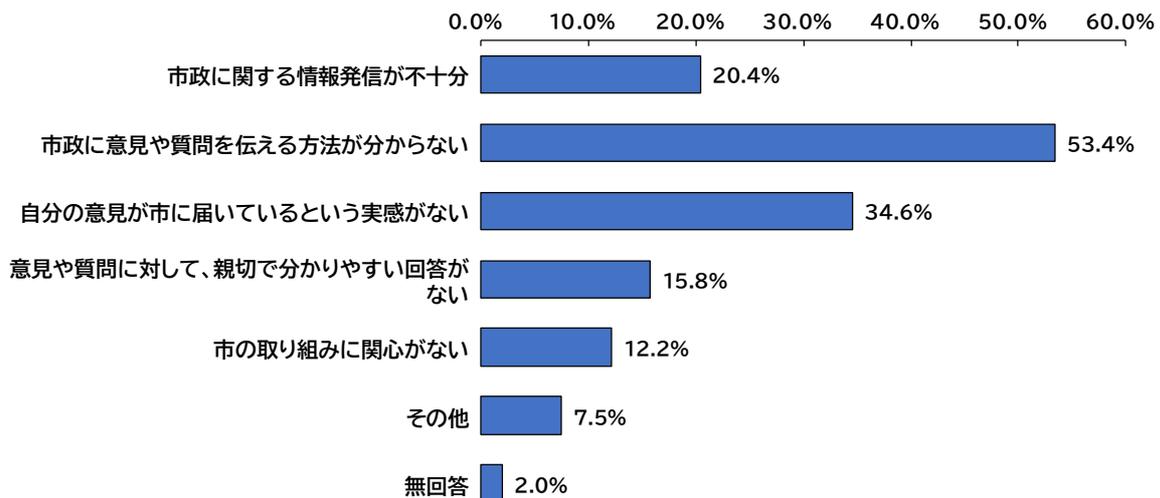
副問14-1 問14で4もしくは5を選んだ理由について、次の中から2つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=558人

項目	回答数	
1 市政に関する情報発信が不十分	114	20.4%
2 市政に意見や質問を伝える方法が分からない	298	53.4%
3 自分の意見が市に届いているという実感がない	193	34.6%
4 意見や質問に対して、親切で分かりやすい回答がない	88	15.8%
5 市の取り組みに関心がない	68	12.2%
6 その他	42	7.5%
無回答	11	2.0%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 市政に意見や質問を伝える方法が分からない	53.4%
2位 自分の意見が市に届いているという実感がない	34.6%
3位 市政に関する情報発信が不十分	20.4%



(13) 市政に意見等を提出したいと考えるか

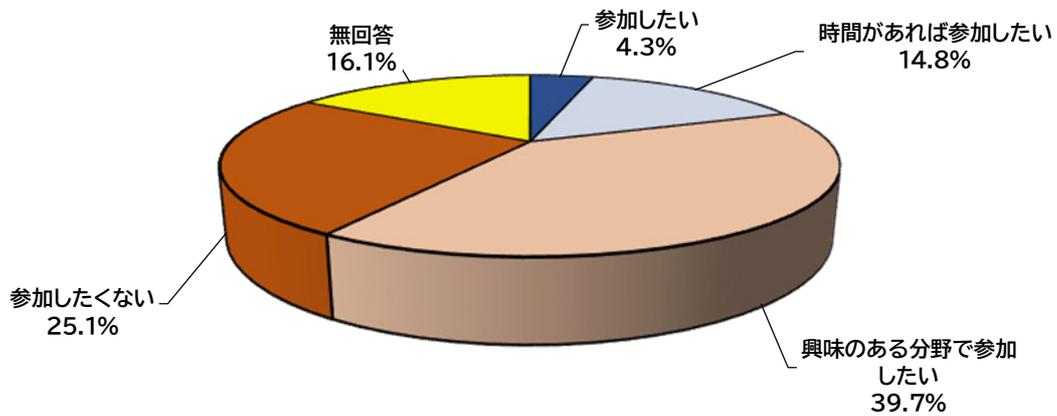
問15 あなたは、今後(または今後も)市政に対して意見や提案をしたい(市民参画)と思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 参加したい	50	4.3%
2 時間があれば参加したい	174	14.8%
3 興味のある分野で参加したい	465	39.7%
4 参加したくない	294	25.1%
無回答	189	16.1%

◆ 市政に対して意見や提案をしたい(市民参画)思いは、

・ 参加層	=====>	58.8%
「参加したい」+「時間があれば参加したい」		(4.3%) + (14.8%) + (39.7%)
+「興味ある分野で参加したい」		
・ 不参加層	=====>	25.1%



(13) -1 どういった方法で市政に意見等を提出したいか

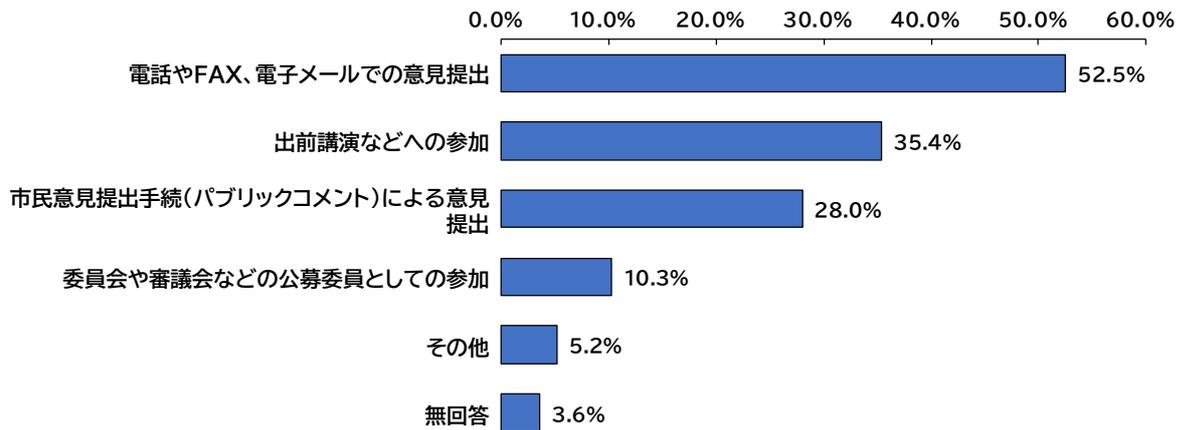
副問15-1 問15で1、2、3を選んだ方におたずねします。あなたが参加するとすれば、どのような方法で参加したいですか。参加したいと思うものを2つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=689人

項目	回答数	割合
1 電話やFAX、電子メールでの意見提出	362	52.5%
2 出前講演などへの参加	244	35.4%
3 市民意見提出手続(パブリックコメント)による意見提出	193	28.0%
4 委員会や審議会などの公募委員としての参加	71	10.3%
5 その他	36	5.2%
無回答	25	3.6%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 電話やFAX、電子メールでの意見提出	52.5%
2位 出前講演などへの参加	35.4%
3位 市民意見提出手続(パブリックコメント)による意見提出	28.0%



(13) -2 市政に意見等を提出しようとは思わない理由

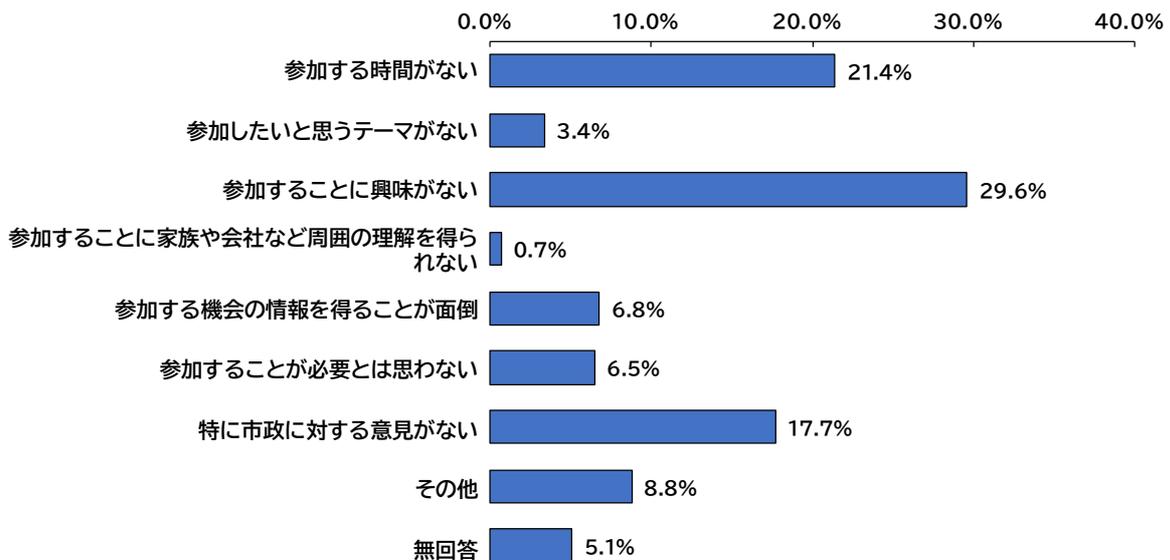
副問15-2 問15で4を選んだ方におたずねします。4を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 参加する時間がない	63	21.4%
2 参加したいと思うテーマがない	10	3.4%
3 参加することに興味がない	87	29.6%
4 参加することに家族や会社など周囲の理解を得られない	2	0.7%
5 参加する機会の情報を得ることが面倒	20	6.8%
6 参加することが必要とは思わない	19	6.5%
7 特に市政に対する意見がない	52	17.7%
8 その他	26	8.8%
無回答	15	5.1%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 参加することに興味がない	29.6%
2位 参加する時間がない	21.4%
3位 特に市政に対する意見がない	17.7%



(14) 市民参画を進めるために必要なこと

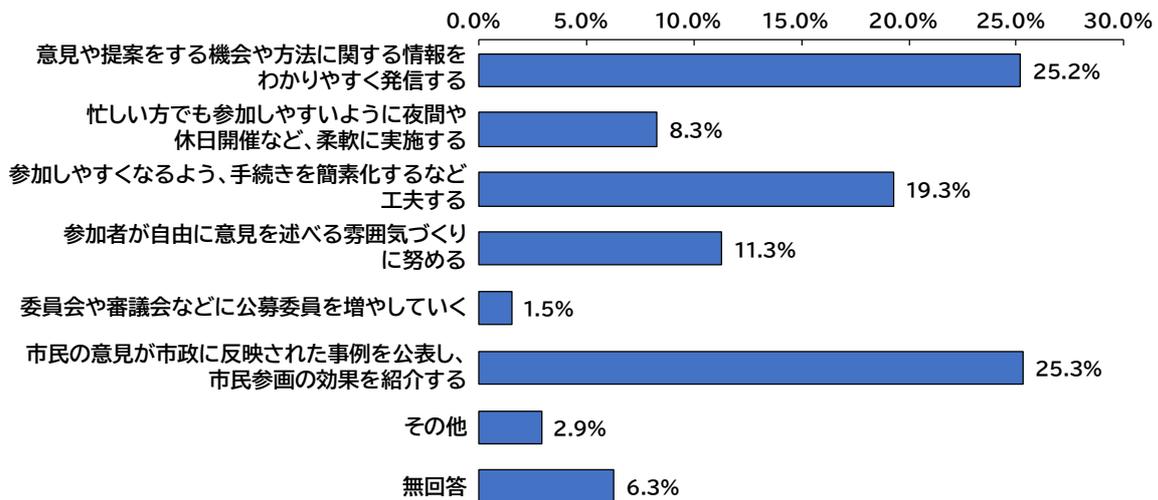
問16 北九州市において、市政への市民参画を進めるためには、何が重要だと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する	295	25.2%
2 忙しい方でも参加しやすいように夜間や休日開催など、柔軟に実施する	97	8.3%
3 参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する	226	19.3%
4 参加者が自由に意見を述べる雰囲気づくりに努める	132	11.3%
5 委員会や審議会などに公募委員を増やしていく	18	1.5%
6 市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する	296	25.3%
7 その他	34	2.9%
無回答	74	6.3%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する	25.3%
2位 意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する	25.2%
3位 参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する	19.3%

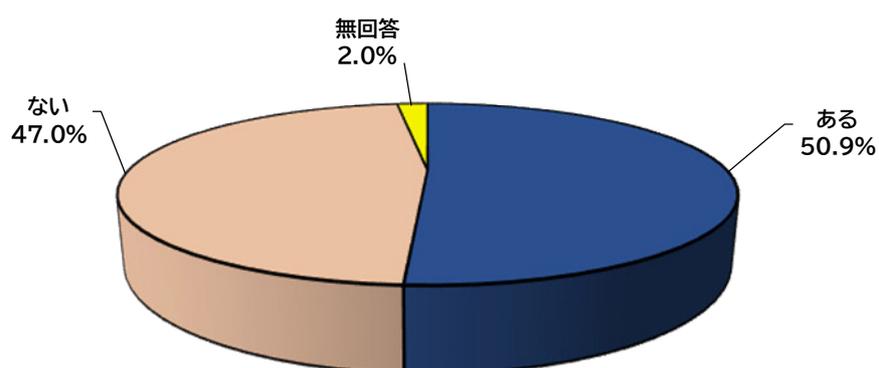


(15) 地域活動への参加経験の有無

問17 あなたは、これまでに「地域活動」に参加したことがありますか。どちらか1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 ある	597	50.9%
2 ない	551	47.0%
無回答	24	2.0%



(15) -1 どのような地域活動に参加したことがあるのか

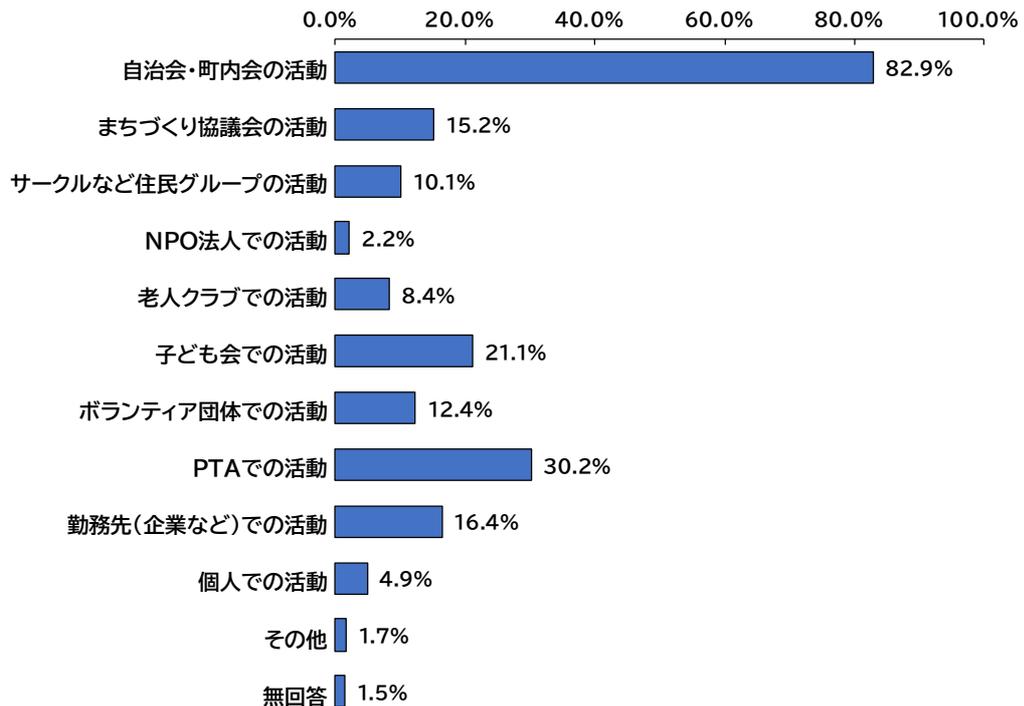
副問17-1 問17で1を選んだ方におたずねします。どのような「地域活動」に参加しましたか。活動回数の多いものを3つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=597人

項目	回答数	割合
1 自治会・町内会の活動	495	82.9%
2 まちづくり協議会の活動	91	15.2%
3 サークルなど住民グループの活動	60	10.1%
4 NPO法人での活動	13	2.2%
5 老人クラブでの活動	50	8.4%
6 子ども会での活動	126	21.1%
7 ボランティア団体での活動	74	12.4%
8 PTAでの活動	180	30.2%
9 勤務先(企業など)での活動	98	16.4%
10 個人での活動	29	4.9%
11 その他	10	1.7%
無回答	9	1.5%

◆ 市民の満足度は、

1位 自治会・町内会の活動	82.9%
2位 PTAでの活動	30.2%
3位 子ども会での活動	21.1%



(15) -2 地域活動に参加している理由

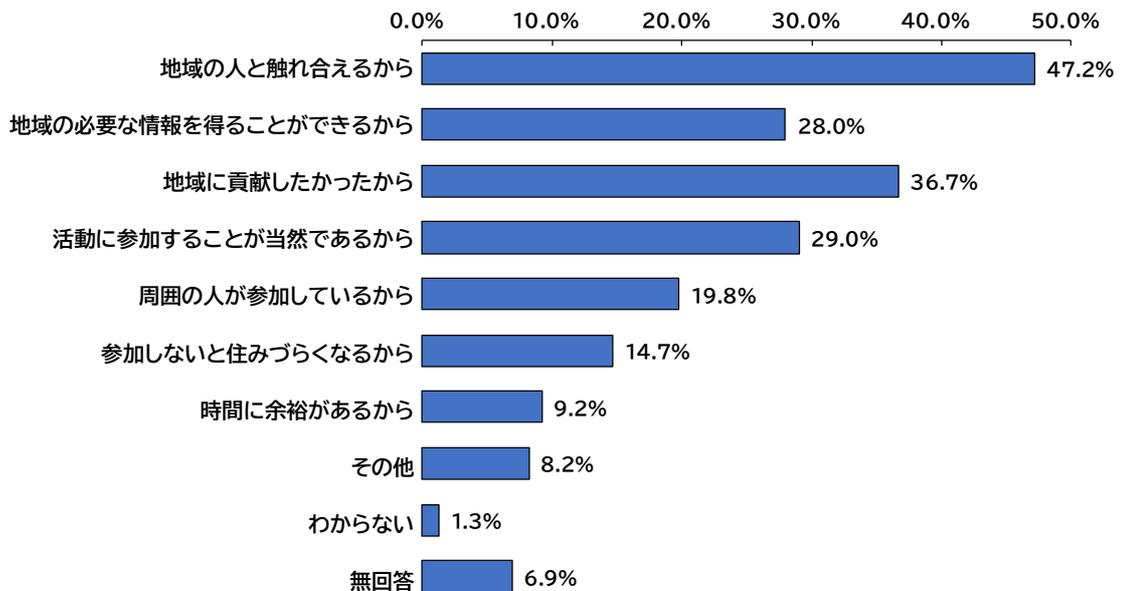
副問17-2 問17で1を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加している理由は何ですか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=597人

項目	回答数	割合
1 地域の人と触れ合えるから	282	47.2%
2 地域の必要な情報を得ることができるから	167	28.0%
3 地域に貢献したかったから	219	36.7%
4 活動に参加することが当然であるから	173	29.0%
5 周囲の人が参加しているから	118	19.8%
6 参加しないと住みづらくなるから	88	14.7%
7 時間に余裕があるから	55	9.2%
8 その他	49	8.2%
9 わからない	8	1.3%
無回答	41	6.9%

◆ 市民の満足度は、

1位 地域の人と触れ合えるから	47.2%
2位 地域に貢献したかったから	36.7%
3位 活動に参加することが当然であるから	29.0%



(15) -3 地域活動に参加したきっかけ

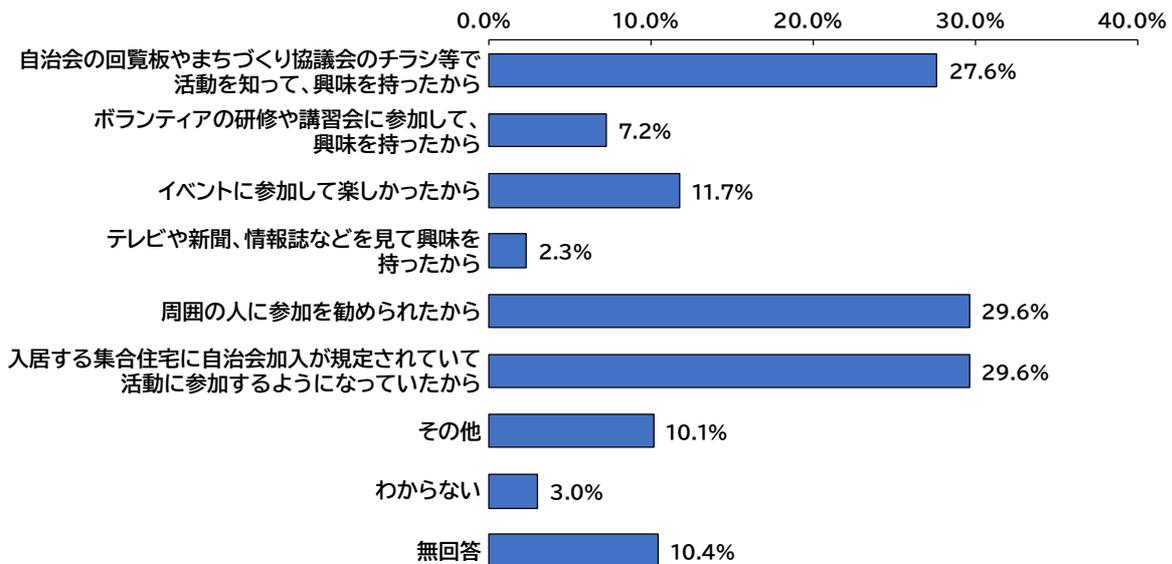
副問17-3 問17で1を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加したきっかけは何ですか。次の中から2つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=597人

項目	回答数	割合
1 自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持った	165	27.6%
2 ボランティアの研修や講習会に参加して、興味を持ったから	43	7.2%
3 イベントに参加して楽しかったから	70	11.7%
4 テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから	14	2.3%
5 周囲の人に参加を勧められたから	177	29.6%
6 入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになったから	177	29.6%
7 その他	60	10.1%
8 わからない	18	3.0%
無回答	62	10.4%

◆ 市民の満足度は、

1位 周囲の人に参加を勧められたから	29.6%
2位 入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから	29.6%
3位 自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持ったから	27.6%



(15) -4 地域活動に参加しない理由

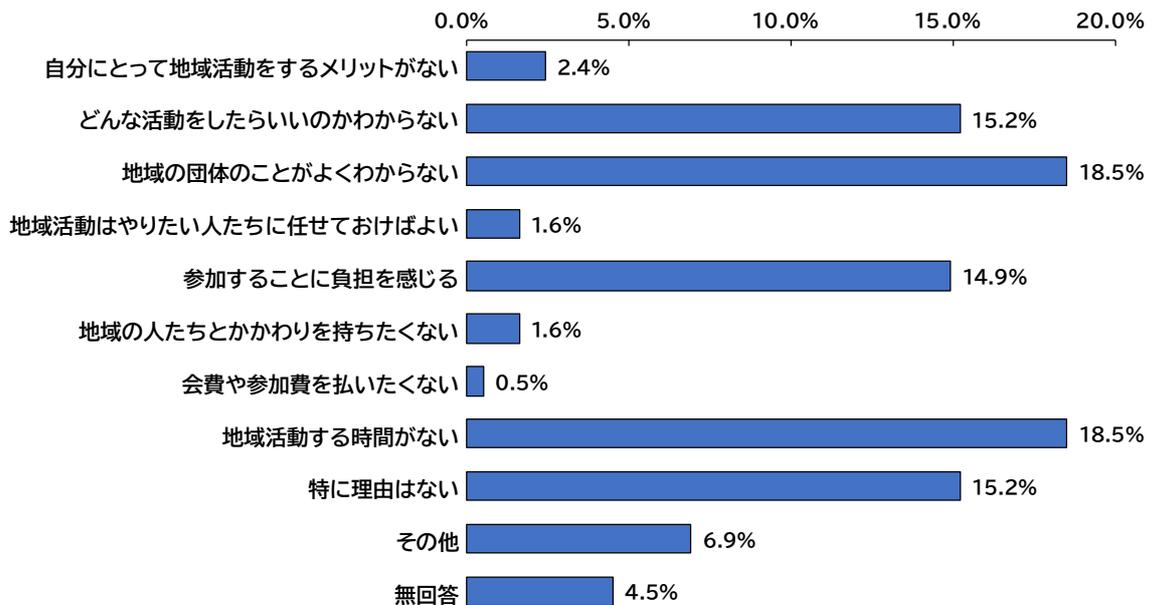
副問17-4 問17で2を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=551人

項目	回答数	割合
1 自分にとって地域活動をするメリットがない	13	2.4%
2 どんな活動をしたらいいのかわからない	84	15.2%
3 地域の団体のことがよくわからない	102	18.5%
4 地域活動はやりたい人たちに任せておけばよい	9	1.6%
5 参加することに負担を感じる	82	14.9%
6 地域の人たちとかかわりを持ちたくない	9	1.6%
7 会費や参加費を払いたくない	3	0.5%
8 地域活動する時間がない	102	18.5%
9 特に理由はない	84	15.2%
10 その他	38	6.9%
無回答	25	4.5%

◆ 市民の満足度は、

1位 地域の団体のことがよくわからない	18.5%
2位 地域活動する時間がない	18.5%
3位 どんな活動をしたらいいのかわからない	15.2%



(16) 地域活動を支える大切な団体は何か

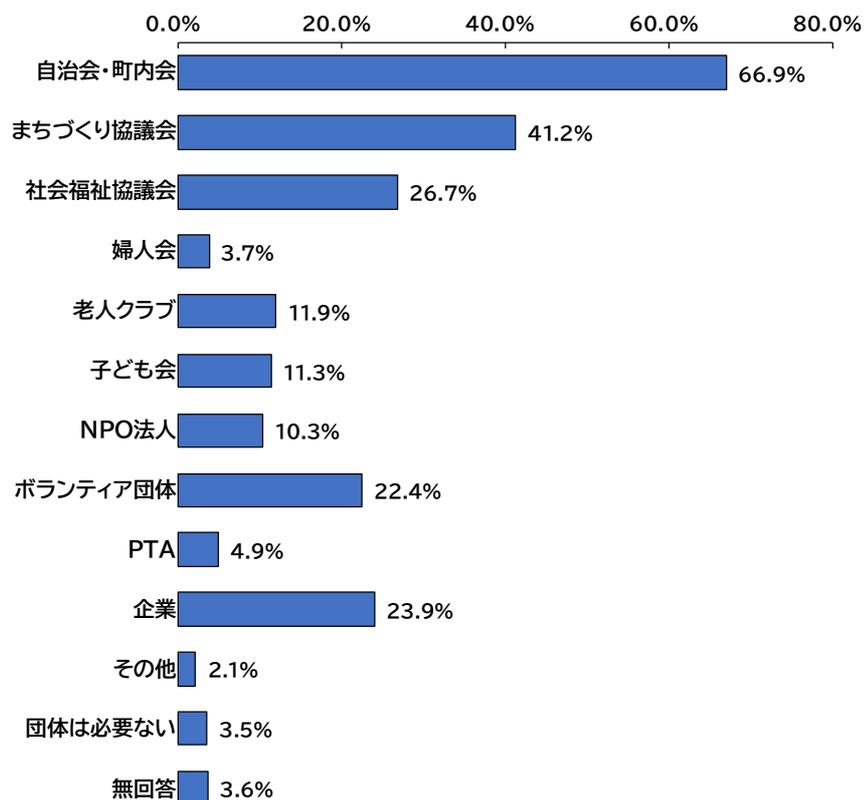
問18 これからの地域活動を支える大切な団体は何と思いますか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 自治会・町内会	784	66.9%
2 まちづくり協議会	483	41.2%
3 社会福祉協議会	313	26.7%
4 婦人会	43	3.7%
5 老人クラブ	140	11.9%
6 子ども会	132	11.3%
7 NPO法人	121	10.3%
8 ボランティア団体	262	22.4%
9 PTA	58	4.9%
10 企業	280	23.9%
11 その他	25	2.1%
12 団体は必要ない	41	3.5%
無回答	42	3.6%

◆ 市民の満足度は、

1位 自治会・町内会	66.9%
2位 まちづくり協議会	41.2%
3位 社会福祉協議会	26.7%



(17) 自治会・町内会の活動内容の認知度

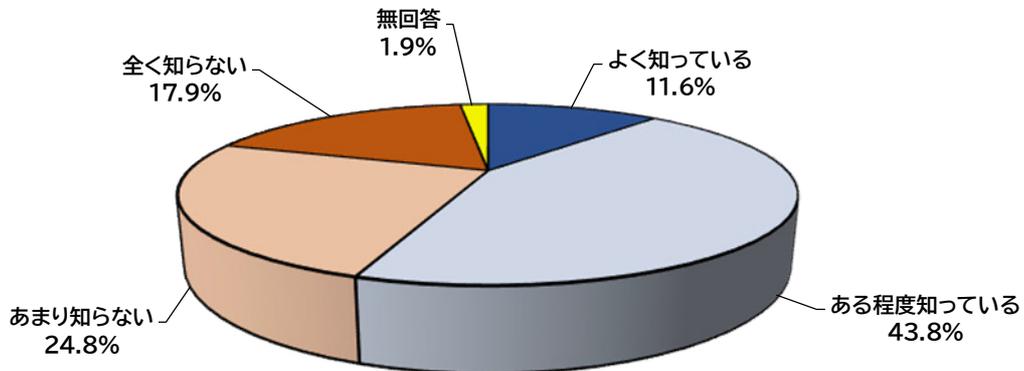
問19 あなたの住んでいる地域の自治会・町内会がどのような活動を行っているか知っていますか。  
次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 よく知っている	136	11.6%
2 ある程度知っている	513	43.8%
3 あまり知らない	291	24.8%
4 全く知らない	210	17.9%
無回答	22	1.9%

◆ 自治会・町内会の活動について、

・ 認 知 層 ======>	55.4%
「よく知っている」 + 「ある程度知っている」	(11.6%) + (43.8%)
・ 非 認 知 層 ======>	42.7%
「あまり知らない」 + 「全く知らない」	(24.8%) + (17.9%)



(17) -1 知っている自治会・町内会の活動

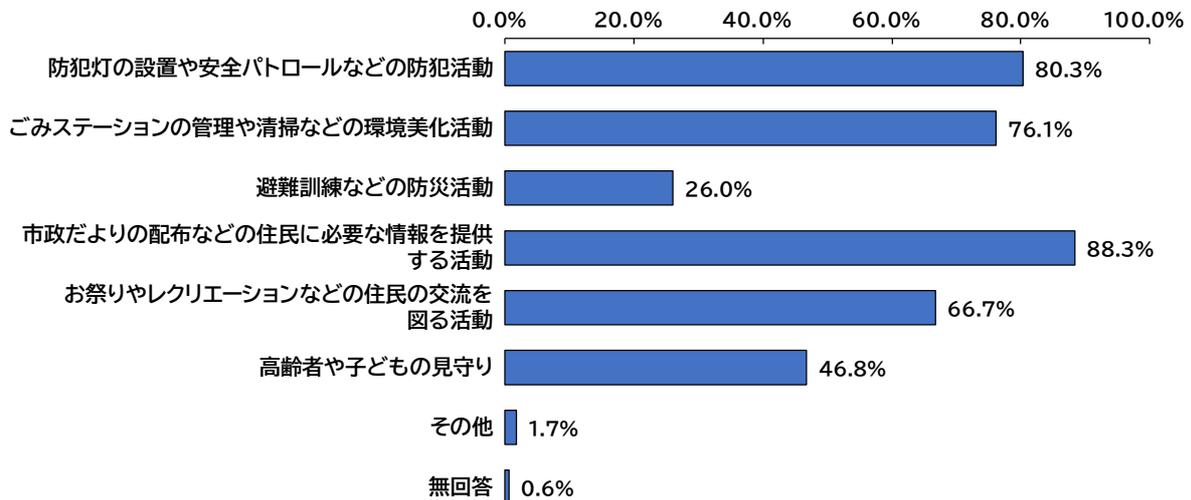
副問19-1 問19で1、2を選んだ方におたずねします。あなたが知っている地域の自治会・町内会の活動に当てはまるものすべて選んで、番号に○をつけてください。

N=649人

項目	回答数	割合
1 防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動	521	80.3%
2 ごみステーションの管理や清掃などの環境美化活動	494	76.1%
3 避難訓練などの防災活動	169	26.0%
4 市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動	573	88.3%
5 お祭りやレクリエーションなどの住民の交流を図る活動	433	66.7%
6 高齢者や子どもの見守り	304	46.8%
7 その他	11	1.7%
無回答	4	0.6%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動	88.3%
2位 防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動	80.3%
3位 ごみステーションの管理や清掃などの環境美化活動	76.1%



(18) 自治会・町内会への加入状況

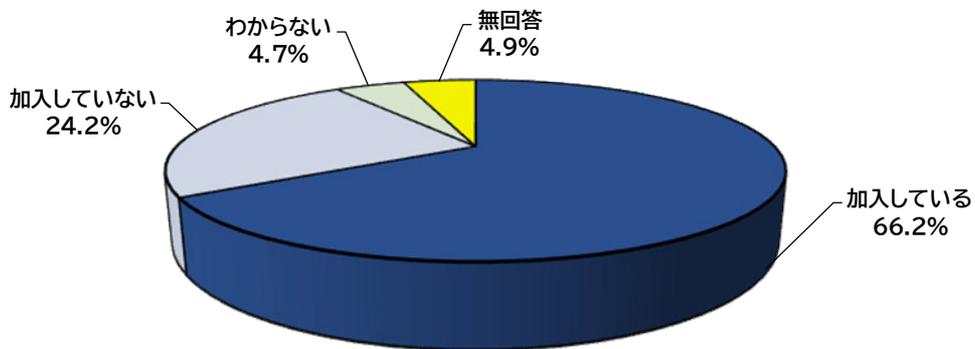
問20 あなた(あなたの世帯)は、自治会・町内会に、加入していますか。次の中から 1 つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項 目	回答数	割合
1 加入している	776	66.2%
2 加入していない	284	24.2%
3 わからない	55	4.7%
無回答	57	4.9%

◆ 北九州市自治基本条例は、

1位 加入している	66.2%
2位 加入していない	24.2%
3位 わからない	4.7%



(18) -1 加入していない理由

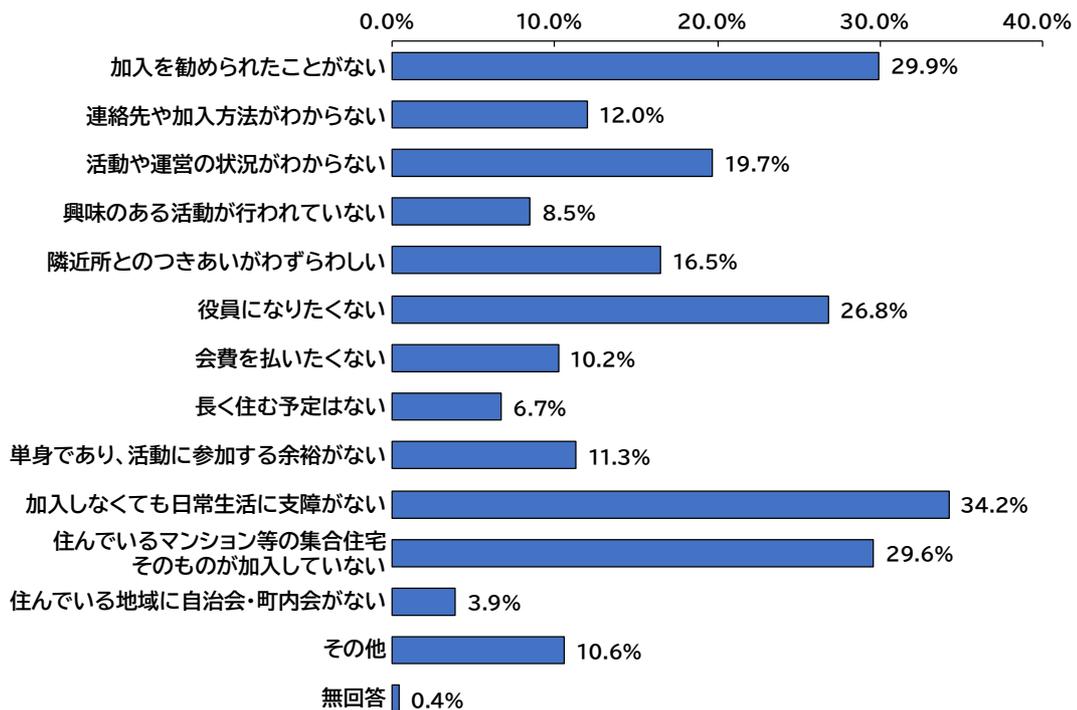
副問20-1 問20で2を選んだ理由について、次の中から当てはまるものすべて選んで、番号に○をつけてください。

N=284人

項目	回答数	割合
1 加入を勧められたことがない	85	29.9%
2 連絡先や加入方法がわからない	34	12.0%
3 活動や運営の状況がわからない	56	19.7%
4 興味のある活動が行われていない	24	8.5%
5 隣近所とのつきあいがわずらわしい	47	16.5%
6 役員になりたくない	76	26.8%
7 会費を払いたくない	29	10.2%
8 長く住む予定はない	19	6.7%
9 単身であり、活動に参加する余裕がない	32	11.3%
10 加入しなくても日常生活に支障がない	97	34.2%
11 住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない	84	29.6%
12 住んでいる地域に自治会・町内会がない	11	3.9%
13 その他	30	10.6%
無回答	1	0.4%

◆ 市民の満足度は、

1位 加入しなくても日常生活に支障がない	34.2%
2位 加入を勧められたことがない	29.9%
3位 住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない	29.6%



## (19) 住民主体のまちづくりの必要性

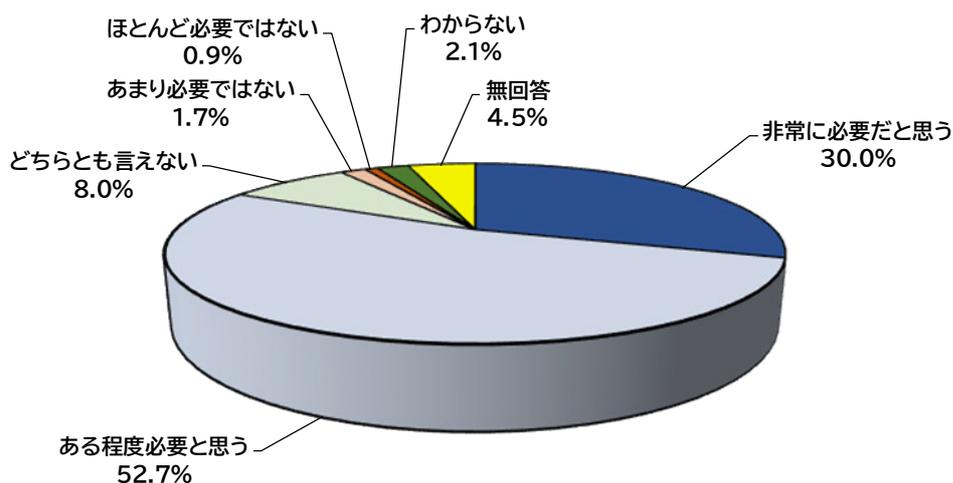
問21 高齢者や子どもの見守り、防災・防火活動など、同じ地域に住む人たちが自分たちの手で自主的に住みやすい地域社会をつくっていかこうとする活動が市内各地で行われていますが、あなたはこのような住民主体によるまちづくりは必要と思われますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 非常に必要だと思う	352	30.0%
2 ある程度必要と思う	618	52.7%
3 どちらとも言えない	94	8.0%
4 あまり必要ではない	20	1.7%
5 ほとんど必要ではない	10	0.9%
無回答	25	2.1%

◆ 住民主体によるまちづくりの必要は、

・ 必要層 ======>	82.7%
「非常に必要だと思う」 + 「ある程度必要だと思う」	(30.0%) + (52.7%)
・ 不要層 ======>	2.6%
「あまり必要でない」 + 「ほとんど必要でない」	(1.7%) + (0.9%)



(19) -1 住民主体のまちづくりは必要ないと考える理由

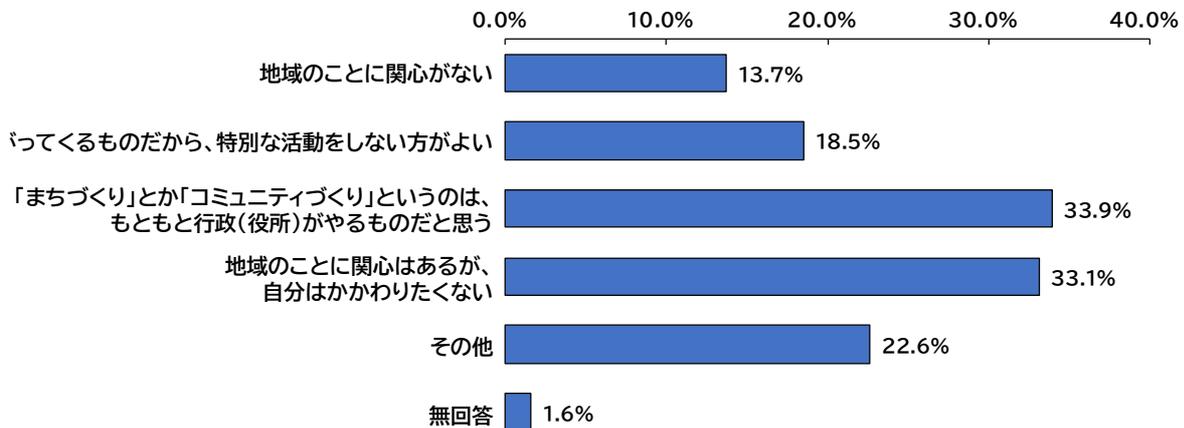
副問21-1 問21で3、4、5を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から2つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=124人

項目	回答数	割合
1 地域のことに関心がない	17	13.7%
2 地域社会は自然に出来上がってくるものだから、特別な活動をしない方がよい	23	18.5%
3 「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政(役所)がやるものだと思う	42	33.9%
4 地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない	41	33.1%
5 その他	28	22.6%
無回答	2	1.6%

◆ 北九州市からの情報発信の方法について、

1位 「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政(役所)がやるものだと思う	33.9%
2位 地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない	33.1%
3位 地域社会は自然に出来上がってくるものだから、特別な活動をしない方がよい	18.5%



(20) 住民主体のまちづくりを進めるために行政がやるべきこと

問22 あなたは、高齢者や子どもの見守り、防災・防火活動など、同じ地域に住む人たちが自分たちの手で自主的に住みやすい地域社会をつくっていかうとする活動を進めるために、行政は今後どのようなことに取り組むべきであると思いますか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

N=1,172人

項目	回答数	割合
1 地域単位のイベントの開催など、住民同士の交流のきっかけづくり	460	39.2%
2 仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供	419	35.8%
3 住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助	396	33.8%
4 住民がいつでも集まれる場所の提供	335	28.6%
5 活動のリーダーを支援・養成する研修会や講習会の実施	192	16.4%
6 活動に必要な機材などの貸し出しや活動費などの経済的援助	367	31.3%
7 地域活動への住民の評価・意見を出し合う機会や場の提供	118	10.1%
8 地域活動をしているグループ間のネットワークづくり	194	16.6%
9 その他	40	3.4%
10 行政は関与しない方がよい	11	0.9%
11 特にない	78	6.7%
無回答	63	5.4%

◆ 市民の満足度は、

1位 地域単位のイベントの開催など、住民同士の交流のきっかけづくり	39.2%
2位 仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供	35.8%
3位 住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助	33.8%

